

菊池の歴史

アンケート調査にご協力ください!

市では、皆さんが「住んで良かった」、市外の方が「訪れてみたい」「応援したい」と感じてもらえるまちづくりを進めています。その一環として、菊池の歴史に関する簡単なアンケートを用意しました。

【問い合わせ先】菊池一族プロモーション室 ☎0968(25)7267



懐良親王

15代菊池武光

回答時間は
約2分!

今後の事業に生かすため、アンケートにご協力をお願いします。
付属の専用ハガキ(切手不要)かホームページから回答できます。

回答期限: 令和4年1月31日(月) ※当日消印有効

回答ホームページ→



質問 1 菊池一族のことを
どれくらい知っていますか。

- ①よく知っている
- ②どちらかといえば知っているほうだ
- ③名前を聞いたことはある程度
- ④全く知らない

質問 2 菊池一族の歴史に
興味・関心がありますか。

- ①とても興味・関心がある
- ②それなりに興味・関心がある
- ③あまり興味・関心はないが、
きっかけがあれば持つかもしれない
- ④全く興味・関心はない

質問 3 菊池一族に関するもので見た
ことがある(参加したことがあ
る)ものを選んでください。
(複数可)

- ①パンフレット(菊池一族とはじめ、幻の城下町菊池、菊池一族歴史さんぽ など)
- ②広報きくち(シリーズ菊池一族の遺産、特集記事など)
- ③メルマガ・SNS(菊池一族や菊池ファンクラブのLINE、Twitter、Facebookなど)
- ④きくち防災・行政ナビ(菊池一族の連載)
- ⑤菊池一族ホームページ
- ⑥菊池ファンクラブホームページ
- ⑦菊池一族ウォークラリー
- ⑧武光公生誕700周年記念ウィーク関連行事
- ⑨南北朝・菊池一族歴史街道プロジェクト
- ⑩菊池一族と延寿鍛冶展
- ⑪学校や地域での出前講座
- ⑫生涯学習センター主催の市民講座
- ⑬まんが風雲菊池一族
- ⑭特になし
- ⑮その他()

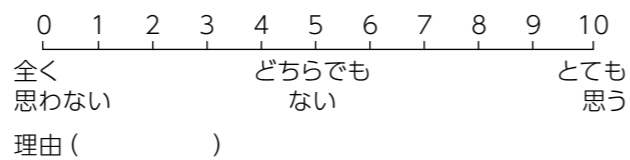
質問 4 菊池一族の当主で
一番好きな人物は誰ですか。

- ①10代武房 ②12代武時 ③13代武重 ④15代武光
- ⑤17代武朝 ⑥21代重朝 ⑦その他()

質問 5 自分の地域に愛着や誇りはありますか。

- ①愛着や誇りがある
- ②どちらかといえば愛着や誇りがある
- ③どちらともいえない
- ④あまり愛着や誇りはない
- ⑤全く愛着や誇りはない

質問 6 菊池一族の歴史を
周りの人に伝えたいと思いますか。



質問 7 菊池一族の歴史文化資源を活用したまち
おこしの取り組みについて、アイデアや
ご意見があればご記入ください。

質問 8 年齢をお答えください。

- ①20歳未満 ②20歳～29歳 ③30歳～39歳
- ④40歳～49歳 ⑤50歳～59歳 ⑥60歳～69歳
- ⑧70歳以上

質問 9 性別をお答えください。

- ①男 ②女 ③その他 ④答えたくない

質問 10 お住まいの地域をお答えください。

- ①菊池 ②七城 ③旭志 ④泗水

社会を明るくする運動

法務省が主唱する「社会を明るくする運動」。市内の小中高校生を対象に犯罪や非行のない地域社会づくりをテーマに作文を募集しました。広報きくち10月～12月で各部門の最優秀作文を紹介します。

中学生の部 最優秀作文

私が考えたこと

七城中学校3年 本田ゆりさん

ニュースでは、毎日のように事件や犯罪が報道されています。でも、それが当たり前になり、何も感じなくなっているように思います。一つ一つに心を痛めてはいられないのかもしれない。自分の生活に精一杯で余裕がないのかもしれない。何にしても、身近に起こっている事件や犯罪について、人々の関心が少なくなっているのでは、このように考えてみる機会は大変だと思います。

私は、特に青少年の犯罪や非行について考えてみました。そういう行動を取るのには、必ず理由があります。私は心の状態が深く関係していると思います。私たちは誰しも人から認められたい、必要とされたいなどの欲求があります。多くの人は、それらの欲求を満たすことで、日々の満足感や充実感を得ています。あまり意識していることではないかもしれませんが、これは本当に大切なことです。誰からも認められていない、必要とされていないと感じることからくる孤独感や疎外感は、投げ

やりな態度や反抗的な態度へと変わります。やがてそれが、非行や犯罪につながるようになるかもしれないからです。

では、みんなが認められている、必要とされていると感じられるようにするには、どうすれば良いのでしょうか。できることはたくさんあります。私が、特に意識して行うべきだと思うのは、人とのつながりを大切にすることです。最近、家庭内での会話が減っていることをよく耳にします。さらに、私たちのコミュニケーションの多くの多くがSNS上で行われるようになりました。気づかないうちに、人と人とのつながりが浅くなっていくように感じます。何か一言でも、優しい言葉をかけ合えば、人の心を動かすことができるかもしれません。

私には毎朝、楽しみにしていることがあります。それは、登校中のあいさつです。毎回、通学路で同じ方とすれ違います。その方は、いつも笑顔で「おはよう。今日も学校頑

張ってね」と声をかけてくださいます。ほんの小さなことですが、とても温かな気持ちになります。私は、人の言葉には、どんな決まりや罰よりも大きな力があると思います。だから、家庭内や地域内でも、あいさつや思いやりの言葉などの優しい声かけで、孤独感や疎外感を感じている心を溶かすことができると思っています。私も、周りの人に関心を持ち、よくコミュニケーションをとっていかうと思います。この社会が、今よりもっと明るくなることを願っています。

